

Network

2014年9月1日新病院開院予定

新年度にあたって

広島共立病院 院長 村田 裕彦

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。去る3月1日の地域連携交流会には多くの先生にご参加賜りまして有り難うございました。次頁に特集記事を掲載しておりますのでご参照下さい。



▲ペールをぬぎつつある新病院(北側)

さて、今回の診療報酬改定では、「医療機関の機能分化・強化と連携、在宅医療の充実等」が重点課題とされ、急性期病棟を中心とした入院医療の削減と在宅医療への流れをいっそう強める内容になっています。各医療機関では対応策に追われていることと存じますが、当院でも、7:1入院基本料の要件強化には苦慮しております。

一方、新病院建設は順調に進んでおり、7月末に竣工、9月1日の開院で準備を進めております。新病院では、急性期医療、回復期リハビリテーション、緩和ケア、そして保健予防を4本柱として診療してまいります。

緩和ケア病棟は当院では初めての医療分野ですので、広島県緩和ケア支援センター長の本家好文先生に、開設のアドバイスをさせていただいております。5月からは非常勤で来院していただき、ご指導をさせていただく予定です。地域の緩和ケアネットワークのアドバイザーとしての役割も、よりいっそう担っていただけるのではないかと期待しております。地域の先生方のご支援も、よろしく願いいたします。



▲本家好文先生

今年度の常勤医師体制

前院長の青木克明医師が外科を引退し、健診に専念することになりました。その穴を埋めるべく、消化器外科専門の信藤由也先生が着任しました。また、野間浩介先生の交代で広島大学原医研外科より網岡愛先生が着任され、若返った外科5人体制で、機動力のある外科診療を行います。

耳鼻科で25年間診療をしていただいた築家大介先生に代わって、大橋一正先生が着任されました。大橋先生は、広島大学耳鼻咽喉科の所属で、三菱病院からの異動です。耳鼻咽喉科一般および鼻がご専門で、手術では、内視鏡下鼻内手術を多く施行されておられ、当院でも入院、手術を行う予定です。

そして、泌尿器科の山崎彰彦医師が非常勤となりましたが、広島大学泌尿器科より引き続き非常勤医師のご支援を頂き、昨年度同様毎日の外来診療は維持致します。

その他の科では常勤医の異動はありませんが、非常勤医師での診療体制の補強を行い、地域の皆様の要望に応えられる体制にしていきたいと思っております。

新病院への引越し等でご迷惑をおかけすることになるとは思いますが、今年度もよろしく願いいたします。

第9回特別講演

2014年1月30日、浜松市リハビリテーション病院の重松 孝先生をお迎えした、第9回特別講演のダイジェストをお届けします。

リハビリテーション・嚥下訓練について

浜松市リハビリテーション病院 重松 孝先生



重松 孝先生

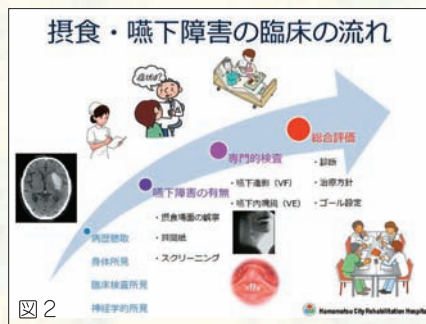
リハビリテーションの語源は、「再び人間にふさわしい状態にする」という意味で欧米では様々な場面で用いられてきた。リハ医学とは単なる訓練ではなく、障害者を最良の状態にするアプローチ法である。細分化され、臓器別を中心とする現代の医療の中でリハ医学の治療対象は心身の症状となる。リハ医療の特徴は多職種によるチームアプローチもその一つである。その中



でのリハ医の役割は、医学的根拠に基づいて予後予測、治療計画を立て、多職種の中でチームリーダー的な存在となる。しかし、現状ではリハ専門医はかなり不足している状況である。リハ医学の中での一分野として嚥下障害がある(図1)。2011年に肺炎が死亡原因の第3位となり、高齢者肺炎の原因の多くが誤嚥性肺炎であることから、今後の嚥下障害への注目度が高い。嚥下障害とは、「うまく食べることができない」という食べることの障害であり、原因疾患は様々である。

嚥下障害は、QOL(食べる楽しみ)を低下させ、低栄養・脱水となり、誤嚥性肺炎を引き起こす。これにより絶食管理となり、更なる嚥下機能を悪化させる悪循環となる。嚥下障害の診療には適切な診断と治療計画

立案が必須である。診断には摂食場面の観察、スクリーニング、嚥下造影(VF)や嚥下内視鏡(VE)などの機能評価があり、治療については定期的な嚥下カンファレンスを実施しながら、治療方針、ゴール設定を行い、チームアプローチで取り組むことが重要である(図2)。



第2回広島共立病院 地域医療連携交流会

去る2014年3月1日(土)18時30分~21時、ANAクラウンプラザホテル広島オーキッドに於いて、「第2回広島共立病院 地域医療連携交流会」を開催いたしました。昨年に続き第2回目を迎えたこの会には安佐地区の先生方78名がご臨席くださり、また広島共立病院からは医師20名、職員20名が参加致しました。

安佐医師会伊藤仁会長から「本当の意味でおつきあいができる信頼関係を築き、在宅医療推進等、スクラムを組んでいきましょう」、安佐南区医師会大本崇会長から「患者紹介、医師会行事、在宅医療推進事業でも連携が取れてきました。新病院になると患者も増える事でしょう」、安佐市民病院多幾山渉院長から「お互い血を分けた兄弟分、これからも各機能を生かし二人三脚のリズムを崩すことなく繋がりを深めましょう」という激励のお言葉を頂きました。余興に職員のクラシック生演奏、和太鼓など盛会の内に会を終え親睦を深めることができました。今後、在宅医療推進拠点事業計画の実践、シームレスな地域医療連携構築のため、ますます地域の先生方との絆を強め、連携の輪が医師会の輪と繋がるよう職員一丸となり取り組んで参りたいと思います。いよいよ新病院開院9月1日に向け工事も着々と進んでおり、覆われたシートが外されつつあります。より機能的に患者さんに優しい新病院へと、ハード面だけでなくソフト面の充実を図って参ります。今後共どうぞ宜しくお願いいたします。



第25回 安川河畔カンファレンス

25th YRC (Yasu Riverside Conference)

2014年3月12日に開催した
25th YRCのダイジェストをお届けします。



座長 内科部長 西原 一樹医師

今シーズンのインフルエンザの特徴

広島共立病院 小児科 森下 直人 医師



2013/2014シーズンのインフルエンザの特徴について発表した。2009年にパンデミックを起こしたN1H1タイプのウイルスが今シーズン再び流行したことから、N1H1が季節性インフルエンザに転じたと考えられる。また、主に北海道で

2013/2014 シーズン	A/2011/09/09				A/1969/02			
	オセタミビル 感受性	オセタミビル 耐性	アンタモン 感受性	アンタモン 耐性	オセタミビル 感受性	オセタミビル 耐性	アンタモン 感受性	アンタモン 耐性
検出株数 (株)	41 (7%)	0 (100%)	43 (100%)	0 (100%)	0 (100%)	4 (100%)	0 (100%)	0 (100%)
検出株数	621	84	43	76	76	4	34	34
全検出株 割合	1412				866			749
2013/2013 シーズン	A/2011/09/09				A/1969/02			
	オセタミビル 感受性	オセタミビル 耐性	アンタモン 感受性	アンタモン 耐性	オセタミビル 感受性	オセタミビル 耐性	アンタモン 感受性	アンタモン 耐性
検出株数 (株)	2 (1.8%)	0 (100%)	43 (100%)	0 (100%)	0 (100%)	108 (100%)	0 (100%)	0 (100%)
検出株数	111	105	43	296	296	108	337	337
全検出株 割合	161				5034			1450

すべての割合は、耐性マーカー陽性

オセタミビル体制のN1H1が流行し、来シーズンも注意が必要である。

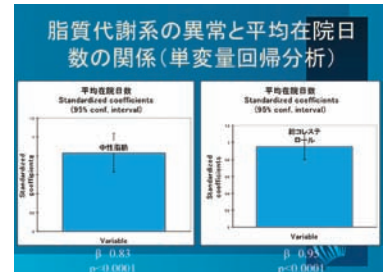
さらに、オセタミビル感受性と耐性ウイルスでの構造的な違いやその対処・治療法、また、抗インフルエンザ薬の新薬についても講話した。

当院における急性膵炎の検討 ～著明な高脂血症を認める重症急性膵炎の一例報告～

研修医 久保田 洋平 医師



まず著明な高脂血症を認める重症急性膵炎の1例を報告した。血液検査でT-cho 1630、TG 7011と脂質異常症を認め、予後因子4点、CT Grade 2であった。安静・絶食の上、大量補液(約5.5 L/day)・抗菌薬(MEPM)・蛋白分解酵素阻害薬(FUT・ULI)・H₂拮抗薬の投与で治療を開始した。その後CHDFが導入され人工呼吸器管理となり2ヶ月半後に退院となった。



加えて当院での過去5年(2009年1月1日～2013年12月31日入院)の急性膵炎42症例を検討した。その結果T-choとTGが高値であるほど平均在院日数が長いことがわかった。これらの当院での測定率は47.6%と低値である。しかし脂質異常症を成因とした急性膵炎は再発を繰り返すことが多く禁酒や脂肪摂取制限、内服薬による治療の継続が必要であり、また平均在院日数と強い相関があることから今後は測定する必要があると考えられる。

整形外科超音波検査 ～上肢を中心に～

広島共立病院 整形外科 中林 昭裕 医師



近年、超音波診断装置の発達に伴い、整形外科領域においても超音波検査が頻繁に行われてきており、日常診療において有用性が確立されてきている。大きな利点としては、リアルタイムでの動きを観察することが可能であり、非侵襲的であり外来で簡便に施行できることである。今回は、日常診療においてよくみる疾患における超音波検査の有用性を、上肢を中心に画像、動画を用いて紹介させて頂いた。



診療案内
(2014年4月版)

第2・第4土曜日を休診にさせていただきます。 **予約制**とは事前予約が必要です。 **予約可**とは予約無しでも受診可能です。

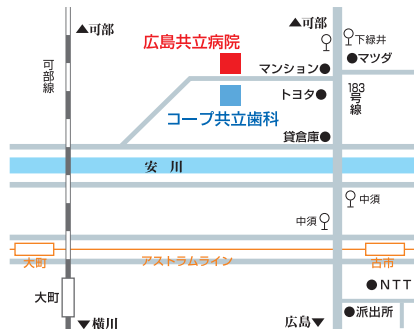
	診療開始～受付終了	専門外来等	月	火	水	木	金	土	
健診	(市・被爆者・協会けんぽ等各種健診、人間ドック他) ①乳がん検診	午 前 予約制	①青木	友田 ①青木	山田 ①青木	三田尾 青木	寺谷 ①青木	1.3.5週 三田尾 ①青木	
		午 後 予約制			2時～5時 友田	2時～5時 友田	①青木	2時～5時 友田	
禁煙支援外来	午後(担当医 青木)	再診のみ 予約制	2時～外科外来						
被爆者外来				2時～5時 青木					
内科 (当院に初めて受診される方は、予約制ではありません)	午前9時～11時30分	初診(再診) 予約可	寺谷・山田 迫本	寺谷・山田 中村	山肩・加太 ウオン	寺谷・中村	三宅・山田 迫本	1.3.5週 三田尾 三宅・山田 鷹屋	
		循環器内科 予約制	鷹屋		村田・鷹屋		村田	1.3.5週 村田	
		呼吸器内科 予約制		木山					
		消化器内科 予約制	三田尾	西原	三田尾	西原	加太	1.3.5週 ウオン	
	午後5時～6時30分 (定期通院されている) 予約の方のみ	糖尿病内科 予約制	森下		森下		森下	1.3.5週 森下	
		呼吸器内科 予約制				木山			
		循環器内科 予約制				鷹屋			
消化器内科 予約制					西原				
糖尿病内科 予約制					森下				
脳神経内科	午前9時～11時30分	予約制	穴戸						
リハビリテーション科	午前9時～9時30分	理学・作業・言語・物理の各療法	○	○	○	○	○	1.3.5週 ○	
	午後1時30分～4時30分		○	○	○	○	○	午後休診	
外科	午前9時～11時30分 ※第3土曜日 (予約のみ)高永甲	予約可	大田垣 信藤	高永甲 迫川	高永甲	高永甲 大田垣	迫川 信藤	1週 高永甲・信藤 3週 大田垣・迫川 高永甲 5週 交替	
	午後3時～4時30分						高永甲	午後休診	
乳腺外科	午後2時～4時30分	予約可					舛本		
心臓血管外科	午後2時～4時30分	3月6日、20日 予約可				片山		内田	
脳外科	午後2時～4時30分	予約制					広島大学		
整形外科	午前9時～11時30分	予約可	市川 中林	田中 森	森 村上	市川 田中	田中 中林	1週 田中・中林 3週 市川・森 5週 交 替	
	午後4時～6時30分	(両リウマチ) (両手・肘)			1.3.5週 市川 2週 森・田中 中林		森 古田	午後休診	
小児科	午前9時～11時30分	☐小児一般	☐東	☐森下	☐東・友田	☐森下	☐東・友田	☐1.5週 東 ☐3週 森下	
	午後2時～3時	☐アレルギー 予約制	☐森下	☐2時～6時 東	☐2時～4時 森下	☐東	☐東	午後休診	
	午後3時～4時30分	☐予防接種 予約制	☐森下	☐3時～4時30分 森下	☐1.3.5週 森下 2.4週 東	☐森下	☐森下		
	午後5時～6時	☐乳児健診 予約制		☐5時～6時					
午後0時30分～5時	☐カウンセリング 予約制	芳西				芳西			
眼科	午前9時～11時30分			金本		定秀			
泌尿器科	午前9時～11時30分	(月)は午前9時30分～	広島大学	広島大学	山崎	広島大学	広島大学	1.3.5週 広島大学	
	午後2時～4時30分	予約可		広島大学	山崎			午後休診	
耳鼻いんこう科	午前9時～11時30分		大橋	大橋	大橋	大橋	大橋	1.3.5週 大橋	
	午後3時～4時30分		大橋			大橋	大橋	午後休診	
皮膚科	午前9時～11時30分	予約可	森田						
	午後2時～4時30分	予約可			松尾		小林		
産婦人科	午前9時～11時30分	初診(再診) 予約可	三田尾	三田尾	三田尾	三田尾	三田尾	1.3.5週 三田尾	
	午後2時～4時30分	子宮がん検診 予約制	三田尾	三田尾	三田尾	三田尾	三田尾		

地域連携室だより
()内は前年比
2013年度
紹介患者総計:5,625件

＜種別＞ ●外来:2,412件(108.2%) ●入院:1,539件(105.3%) ●オープン検査:1,674件(101.7%)
 ●内科:3,322件(105.3%) ●外科:493件(104.4%) ●整形外科:1,252件(107.3%)
 ●小児科:157件(70.7%)
 ●オープン検査＞ ●CT:530件(99.3%) ●MR:309件(95.7%) ●胃カメラ:289件(104.0%)
 ●大腸カメラ:270件(103.8%) ●腹部エコー:48件(73.8%)
 ご紹介いただきありがとうございました。今年度もどうぞよろしくお願いたします。

**広島共立病院
オープンカンファレンス**

- とき: 2014年6月11日(水) 19:00～
- ところ: 広島共立病院7階 食堂
- 内容: 第26回安川河畔カンファレンス(YRC)、症例検討会。なお、終了後、懇親会を予定しています。ご参加お待ちしております。



広島医療生活協同組合
広島共立病院
〒731-0121 広島市安佐南区中須2丁目19-6
TEL.082-879-1111(代)
URL <http://www.hiroshimairyō.or.jp>
E-mail kyoritsu@hiroshimairyō.or.jp